

平成13年度当初予算 基本事務事業目的評価表

【基本事務事業名】 みえ歴史街道構想の総合的な取組みと推進計画の策定（101）

【評価年月日】 平成12年11月13日

【担当部課名】 生活部文化課

【配入課名・課長名・電話】 文化課長・吉川新・059-224-2496

1 総合計画の政策体系上の位置づけ

政策 :地域づくりの推進（ - 5 ）

施策 :みえ歴史街道構想の推進（ 3 ）

総合計画の目標項目 :構想推進のための組織整備

波及効果・副次的効果を及ぼすと考えられる施策 :人と地域を支える文化の振興、文化的資産の継承と活用、集客交流産業の振興、県境を越えた交流・連携の推進

2 基本事務事業を巡る環境変化（過去、現状、将来）

- ・価値観の変化（物質的豊かさの充実から豊かな心の充実へ等）及び多様化、週休二日制の浸透による余暇時間の増大等により、歴史・文化、歴史街道といった資産への興味、需要が高まっている。
- ・ボランティア活動、NPO活動の活発化等に見られるように、県民の地域づくりへの参画意識が高まっている。

3 基本事務事業の目的と成果

3-(1) 対象と意図（何をどういう状態にしたいのか）

- ・各生活創造圏でみえ歴史街道構想の推進体制が整備され、
- ・推進計画が策定されている。

3-(2) 成果指標名・成果指標式（総合計画の目標項目には＊を付す）

推進計画策定進捗率

$$\frac{A}{9} \times \frac{B}{9}$$

A : みえ歴史街道構想推進のための組織が整備されている生活創造圏数(＊)

B : 推進計画が策定されている生活創造圏数

(注：定数(分母)の9は県内の生活創造圏の数)

変更した場合の成果指標名・成果指標式

3-(3) 設定した成果指標に関する説明（指標動向に影響する要因、指標の有用性、設定の理由など）

推進計画の策定結果のみを表すのならばB / 9のみで充分であるが、A / 9を乗じることによりその進捗状況も加味することができ、年度、年度の事務事業の成果をより正確に表すことができる。

3-(4) 結果（施策における2010年度の目標）

おおむね各生活創造圏で推進計画を策定するとともに、先導的地域においては基盤事業を完了し、また、その他の地域でも積極的な事業が展開されています。

4 基本事務事業の評価

4-(1) 前年度（H11年度）における基本事務事業の結果評価

前年度に行った内容と成果

伊賀生活創造圏において、推進計画の策定組織が設立され、推進計画の検討がはじまった。

前年度に残った課題

伊賀、東紀州地域を除く各生活創造圏における策定組織の整備。推進計画策定の着手。

4-(2)本年度(12年度)における基本事務事業の見込み評価**本年度行っている内容と本年度終了時に見込まれる成果**

津・久居、松阪・紀勢の各生活創造圏については策定組織が設立され、伊賀生活創造圏とともに、推進計画が策定される。

桑名・員弁、鈴鹿・亀山、伊勢志摩の各生活創造圏についても策定組織が設立され、推進計画の検討がはじまった(平成13年度末策定予定)。

四日市生活創造圏については、策定組織設立に向け、市町村等と調整しているところである。

本年度残ると思われる課題

前述のとおり、程全生活創造圏において推進計画の策定に着手され、津・久居、松阪・紀勢、伊賀の各生活創造圏については本年度中に推進計画が策定される。

このため、計画策定後の推進体制の整備・充実、計画された事業の実施等が今後の課題となる。

5 基本事務事業の改革方向

継続して推進計画の検討が行われる桑名・員弁、鈴鹿・亀山、伊勢志摩の各生活創造圏及び新たに検討が行われる四日市生活創造圏については、本年度から引き続き計画策定費を予算計上する。

津・久居、松阪・紀勢、伊賀地域の各生活創造圏については計画を推進するための組織に対して運営事務費を負担し、また、津・久居生活創造圏の推進組織に対しては地域のええとこさがし事業費を負担する予算を計上する。

6 成果指標値及びコスト等の推移

	成果指標値		総合計画 目標数値	予算額等(千円) 所要時間(時間)		必要概算 コスト(千円)
	目標	実績				
前々年度 (H10年度)	-	-	-	46,319 5,020		67,303
前年度 (H11年度)	0.07 (3/9*2/9)	0.07 (3/9*2/9)	下記 A	11,149 10,020		52,732
本年度 (H12年度)	0.56 (9/9*5/9)	0.49 (8/9*5/9)	下記 A	21,934 6,320		48,415
本年度補正後 (H12年度)	0.56 (9/9*5/9)	0.49 (8/9*5/9)	下記 A	± 0 ± 0		± 0
翌年度 (H13年度)	0.89 (9/9*8/9)	――	下記 B	14,361 6,400		41,177
計画目標年次 (H13年度)	同上	――	同上	――		――

* A : おおむね各生活創造圏で推進組織の整備に着手

B : おおむね各生活創造圏で推進組織が整備済み

基本事務事業名：みえ歴史街道構想の総合的な取組みと推進計画の策定

7 翌年度(H1 3年度)の基本事務事業における事務事業戦略プランシート(PPM : Project Portfolio Matrix)

〈必要概算コスト： ☆5億円以上 ◎～1億円 ◇～5千万 △～1千万 ・1千万未満 *休止・廃止〉

基本事務事業の成果向上への貢献度合



8 基本事務事業を構成する事務事業の詳細
新規事務事業には、事務事業名に(新)を付す

[illegible]